

平成 27 年 6 月 2 日

## 平成 27 年 久慈川におけるアユ解禁日調査について

茨城県水産試験場内水面支場

茨城県内の主な河川において、6月1日(月)にアユ釣りが解禁となりました。久慈川において、解禁日調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

今年の解禁日も前年に続き晴天に恵まれ、400名程の釣客で賑わいました。水温は早朝5:29時点で、県境付近の漁場(仲ノ関橋)で17.2℃、9:47時点の太子町ヤナ場付近の漁場では22.9℃まで水温が上昇し、アユ釣りにとって適度な水温となっていました。

釣獲動向をみると、午前中は袋田地先の漁場で1時間あたり10尾程度の釣果、特に水温が上昇した10時頃からは各地で頻りにアユがかかりだしたようです。

河川が濁水状態だったので、ポイントにより釣果に差が出たようですが、仲ノ関橋で44尾、下野宮地先で45尾の釣獲が確認されました。他の漁場でも岩盤や玉石、ト口場での釣果が伸び「15分間で8尾かけた」等、入れがかり状態の地点が複数あったようです(漁協監視員情報)。概ね15~20cm程度のアユが釣獲されており、80~100gサイズの大型や天然遡上アユも多くみられました。

調査中各地でアユの姿が見られましたので、今後の成長に期待するとともに、今期が良いシーズンとなることを願っています。



平日の解禁日となりましたが、多くの釣客で賑わいました。



太子町ヤナ場にある『あゆ神社』で関係者とともに今期の安全を祈願しました。